

評価項目及び評価基準表
業務名：チャレンジ自然体験企画・運営業務

1 評価項目及び配点		採点基準					
評価項目及び評価の観点	配点	特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分	
(1) 業務への理解	小計 10						
ア 業務の背景・目的を的確に理解しているか。	10	10	8	6	4	0	
(2) 業務の実施体制	小計 25						
ア 業務の実施に際して、不登校児童生徒への対応経験や自然体験活動の実践経験が十分なスタッフや講師等が配置された計画となっているか。	10	10	8	6	4	0	
イ R6・7年度自然体験活動リーダー養成講座修了者を各回に配置するために、不登校児童生徒への支援に関する研修を行うなど、十分な取組が講じられているか。	10	10	8	6	4	0	
ウ 計画した業務を円滑に、かつ適切に遂行できるような具体的なスケジュールが提示されているか。	5	5	4	3	2	0	
(3) 業務内容(チャレンジ自然体験)	小計 60						
ア 対象となる不登校児童生徒一人ひとりの状態に応じた、効果的な活動プログラムが提案されているか。	15	15	12	9	6	0	
イ 他者との関わりが苦手な児童生徒が気軽に参加できるような工夫・配慮がなされているか。	15	15	12	9	6	0	
ウ オンライン及びサテライト登録児童生徒に対する事業については、オンラインを効果的に活用し、当日の活動に参加したくなるような事前活動の工夫・配慮がなされているか。	15	15	12	9	6	0	
エ 企画・運営にあたっては、仕様書別紙1に掲げる方向性の実現に向けて、教育委員会(教育支援センターを含む)やその他の関係先と連携が図られる提案となっているか。	15	15	12	9	6	0	
(4) 業務実績	小計 5						
ア 過去に類似の業務・事業に取り組んだ実績があるか。	5	5	4	3	2	0	
合 計	100						

2 採点方法

1つの提案につき、実施委員会の各委員が評価基準表の項目について100点満点で採点し、各委員が採点した合計点数の平均(小数点第2位を四捨五入する。)を用いて契約候補者を選定する。

3 最低基準点

各委員が採点した合計点数の満点(100点×出席委員数)の60%を最低基準点とする。